

株式会社ユニコーン 様

寄贈井戸完成報告・写真

スリランカ 北中部州 ポロンナルワ県 ランカプura地区 リファイプーラ村

**Rifaipura Village in Lankapura D.S. Division in Polonnaruwa District,
North Central Province, Sri Lanka**

公益社団法人アジア協会アジア友の会 (JAFS)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-14

肥後橋官報ビル 5 階

TEL (06) 6444-0587

FAX (06) 6444-0581

E-Mail: asia@jafs.or.jp

URL: <https://jafs.or.jp>

寄贈者

株式会社ユニコーン 様

- 完成年 2023年3月
- 現地提携団体 SARVODAYA
- 寄贈場所 スリランカ 北中部州 ポロンナルワ県
ランカプラ地区 リファイプーラ村
Rifaipura Village in Lankapura D.S. Division,
Polonnaruwa District, North Central Province, Sri Lanka
- 受益者 約75人(約20世帯)と近隣の村から約120人(約25世帯)
- 井戸の形式 露天式井戸(深さ約9m)

●村の状況

ポロンナルワ県はスリランカの北東寄りの内陸部にあり、県都のポロンナルワには1017年～1255年まで王朝の首都があり、1982年には仏教文化の栄華を伝える世界文化遺産として登録されました。

ポロンナルワ県ランカプラ地区リファイプーラ村は、スリランカの中心地コロomboから北東約240kmに位置しています。人口約1,800人(約675世帯)の人々が住み、稲作や野菜・果樹栽培、家畜を育てて暮らしています。町から遠く離れているため、人口は多いですが大きな産業はありません。村人はタミル人でイスラム教徒が多く、周辺の村はシンハラ人で仏教徒が多く住んでいます。この村には安全な水が得られる井戸がなかったために、ため池等の水源地まで水を汲みに行っていました。特に水量が少なくなる乾季は、水を得るのがとても難しい村で、稲作や野菜作りも雨水に頼っていたおり、機械等もないため小規模にならざるを得ず、現金収入になかなか結び付けることができていません。

水を得るためには毎日長時間かけなければならず、またその水も汚染されており、長期間使うことで水が原因の腹痛や皮膚病を患う人が多くいました。そこで本会の現地提携団体SARVODAYAが村に入り、調査をし、村の人たちと相談をしながら、現在の場所に井戸を設置することになりました。

この度、井戸をご支援いただいたことにより、村の中で安全な水が得ることが可能になり、村人達は皆、とても喜んでます。コロナ以降、スリランカでは大規模な経済危機となり、生活必需品である食べ物、水、薬、電気、ガソリン等必要なものが倍以上の値上がりをし、どのように暮らしていくか村人たちは毎日悩み苦しんでいます。精製された飲料水は市販されていますが多くの村人の収入では、飲み水を買うことはできません。

永年、安全な水が飲める井戸を待ち望んでいた村人は、今回の井戸建設をきっかけに村で井戸のための組織をつくり、協力体制について何度も話し合いました。建設には多くの村人が、井戸周辺の整備にも参加しました。子ども達を中心になって、井戸の周りに水を保持し、浄化する力のある木々の植林も始めました。木々を育てることによって、緑多い土地をよみがえらせ、井戸の水を枯らさず、また土砂崩れ等の自然災害からも村を守ってくれます。

この村は、民族・宗教が違うことから周辺の村から孤立しがちでしたが、井戸をきっかけに周辺地域との助け合いがおこなわれ、協力関係も深まってきています。また、衛生教育や感染予防、環境保全の講習もおこなわれ、井戸の水によって、それを実践することが可能になりました。

●村人の声

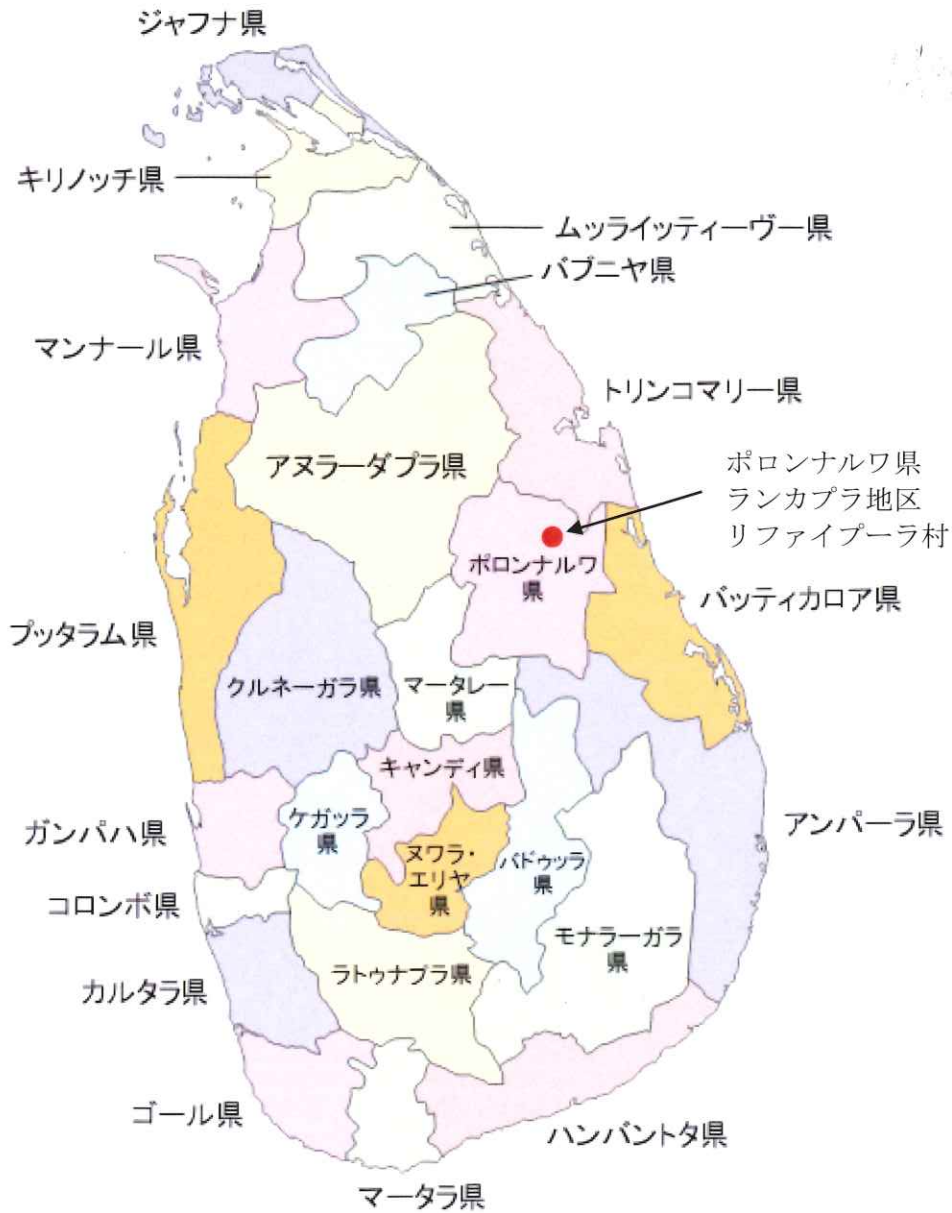
この度、この井戸を寄贈して下さった株式会社ユニコーンの皆様の温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。私達の村には井戸がなかったために、毎日どのように必要な水を得るか大きな悩みでした。井戸のご寄贈により、私たちの生活は大きく変わりました。特に2022年からはかつてないほどの経済的不安を感じ、私達にとって特に厳しい状況になりましたが、井戸を贈って頂いたことで、未来に希望を持つことができました。新しくできた井戸の水を使い始めてから安全な水を飲むことができ、お年寄りや子ども達が、水が原因の病気にかかることがなくなり、家族みんな健康でいられることを大変喜んでいます。

今回の井戸を建設するにあたり、村人同士で話し合いや協働することによって、今まで以上に仲良く、協力し合えるようになりました。村人一同、心より御礼申し上げます。ご寄贈いただいた井戸を村人で役割分担して管理し、大切に守り使わせていただきます。ぜひ一度、私達の村にご訪問頂ければ幸いです。

最後になりましたが、株式会社ユニコーンの皆様の益々のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

●スリランカ地図

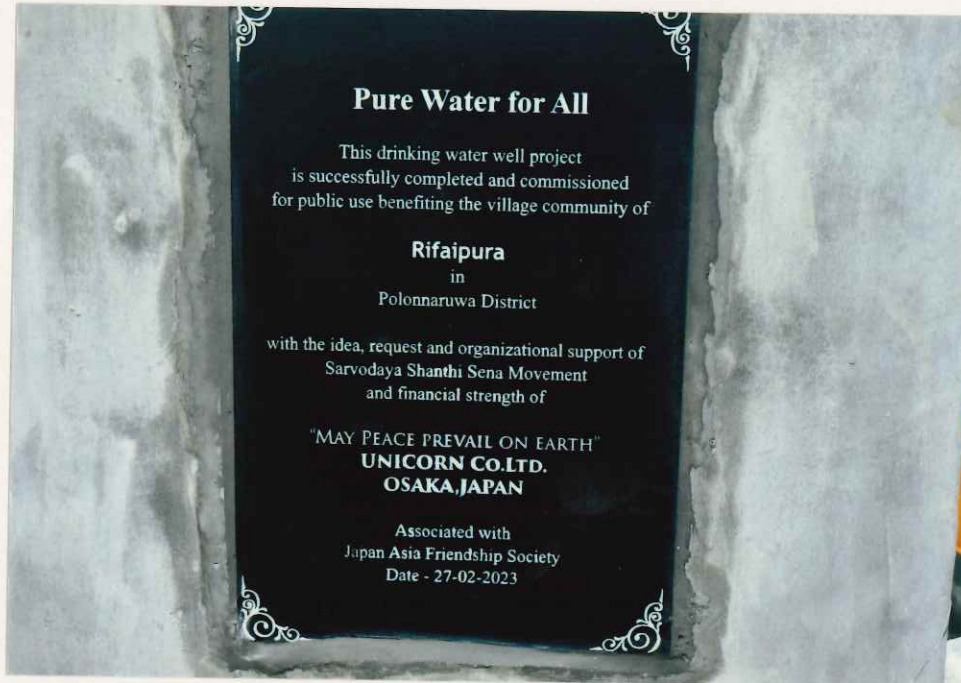
スリランカ県区分地図





No. _____

安全な水が得られる
井戸が初めて建設
されました。



No. _____

井戸に設置された
ネームプレート



No. _____

水質も良く、水量も
十分な井戸が
完成しました

株式会社
ハクバ

HAHAKUBA
A-L6WR

No. _____

村の協力体制に
ついて話し合い



No. _____

99人の村人が井戸の
完成を待ちわびて
いました。



No. _____

苗木を子ども達に
渡す。井戸の水と
環境のための植林を
開始。子ども達が責任
を持って育てることに。

